

新着案内 らい★ぶらい

～ 本のほんのいちぶ ～

大阪信愛学院図書館 No. 365(2021. 1. 13 発行)

返却のお願い

冬休みに借りていた本や視聴覚資料の返却を
忘れないようにしてください。
督促状「忘れていませんか」を
もらうことのないように！



今借りている資料の最終返却日を18日の授業最終日までとします。
以降の貸出は、
応相談となります。

高校3年生のみなさん

蔵書点検を行います

1月末より2月いっぱい館内の蔵書点検を行います。点検中、ピッピッと機械音や本を動かす作業音など発生しますが、ご了承ください。
教室・部室に持ち主不明の図書館の本やCDがありましたら、お手数ですが図書館までお持ちください。ご協力をお願いします。

臨時閉館

集中点検のため2/1(月)～2/3(水)の3日間は閉館します。
返却は図書館入り口横の返却BOXをご利用ください。

感染拡大の勢いが止まりません。今後、状況によっては開館できなくなるかもしれないかもしれません。どうか、そうならないためにも、各自で感染防止対策をしっかりとって図書館利用をお願いします。

手指の消毒をする、ソーシャルディスタンスをとる、マスクを着用する
大きな声で話さない！ 体調の悪い方は入館をご遠慮ください。



こんな本が入りました

- ◇ 著者の後ろの()内の数字とカタカナは請求記号というもので、本の背中についているラベルです。このラベルの順に並んでいます。
- ◇ 書名の前の☆は購入希望、*は先生からの購入希望です。

ここで紹介できるのは、入ってきた中のほんの一部です。ほかに入ってきた本も見に来てくださいね！

☆ 文庫(3階) ☆

- 『戦の国』 冲方丁著/講談社
『あきない世傳金と銀⑨ 淵泉篇』 高田郁著/角川春樹事務所
『きみの瞳(め)が問いかけている』 沢木まひろ著；登米祐一脚本/宝島社
『たこ焼きの岸本①②』 蓮見恭子著/角川春樹事務所
『浅田家！』 中野量太著/徳間書店
『水上のフライト』 土橋章宏著/徳間書店
『座敷童子の代理人⑧』 仁科裕貴著/KADOKAWA
『1日10分のぜいたく』 あさのあつこ[ほか]著/双葉社
『1日10分のしあわせ』 朝井リョウ[ほか]著/双葉社
『小さなことで感情をゆさぶられるあなたへ』 大嶋信賴著(141.6||オ) PHP 研究所
『やりたいことを全部やる！言葉術』 臼井由妃著(159||ウ) 日経 BP 日本経済新聞出版本部
『世界最悪の鉄道旅行』 下川裕治著(290.9||シ) 朝日新聞出版
『眠れないほどおもしろいやばい文豪』 板野博行著(910.26||イ) 三笠書房



☆ 小説類(3階)



『げいさい』 会田誠著 (913.6||アイ) 春秋
美術大学の学園祭「芸祭」1986年の一夜のできごと

『お探し物は図書室まで』 青山美智子著 (913.6||アオ) ポプラ社
お探し物は、本ですか？仕事ですか？人生ですか？『ただいま神様当番』も入りました。



*『青き塩』 五十嵐力著 (913.6||イガ) 文芸社
“塩”を巡る戦いを描く中国悠久の歴史ロマン

☆『Long hello 一穂ミチファンブック』 一穂ミチほか著 (913.6||イチ) 新書館

『とわの庭』 小川糸著 (913.6||オガ) 新潮社
何があっても、前を向いて生きる

『家族だから愛したんじゃなくて、愛したのが家族だった』

岸田奈美著 (914.6||キシ) 小学館
車いすユーザーの母、知的障害のある弟、急逝した父。情報過多な日々をつづる笑い涙の自伝エッセイ



☆『スワン』 呉勝浩著 (913.6||ゴカ) KADOKAWA
ショッピングモールで起きたテロ事件。前代未聞の悲劇の渦中で犯人と接しながら、いずみは生き延びた。半年後、彼女に一通の招待状が届く。五人の関

係者が集められたその席で明かされる事件の真の姿とは――。

『**劇場版 鬼滅の刃ノベライズ 無限列車編**』
吾峠呼世晴原作:松田朱夏著 (913.6||ゴト) 集英社
悪夢を断ち斬れ

『**アンと愛情**』坂木司著 (913.6||サカ) 光文社
和菓子に込められた謎と想いに、アンちゃんが迫ります。



『**いつの空にも星が出ていた**』
佐藤多佳子著 (913.6||サト) 講談社
好きなチームといる喜び。光輝くスタジアムの幸せ。なにかを心から「好き」でいる、すべての人へ贈る。

『**夜明けのすべて**』
瀬尾まいこ著 (913.6||セオ) 水鈴社
人生は思っていたより厳しいけれど、救いだってそこら中にある。暗闇に光が差し込む、温かな物語

『**小説伊勢物語 業平**』
高樹のぶ子著 (913.6||タカ) 日本経済新聞社
美しい容貌と色好みで知られる在原業平の一代記

『**コーチ**』堂場瞬一著 (913.6||ドウ) 東京創元社
若手刑事たちに助言する向井とは何者なのか。

『**自由思考**』
中村文則著 (914.6||ナカ) 河出書房新社
生きにくいこの時代を生きる、そのための無数の言葉たち

『**始まりの木**』夏川草介著 (913.6||ナツ) 小学館
木と森と、空と大地と、ヒトの心の物語です。



『**人類最強のヴェネチア**』
西尾維新著 (913.6||ニシ) 講談社
あたしの旅路を邪魔するな。とびきりハードで危険な探偵譚。『**扇物語**』も入りました。

『**毒親と絶縁する**』
古谷経衝著 (916||フル) 集英社
私がパニック障害とうつ病にかかった理由、それは「教育」という美名のもとで両親による「教育虐待」だった。

＊『**空洞のなかみ**』
松重豊著 (913.6||マツ) 毎日新聞出版
軽妙洒落な筆致で描かれる演者の心象風景

『**湖の女たち**』吉田修一著 (913.6||ヨシ) 新潮社
琵琶湖に近い介護施設で、百歳の男が殺された。事件を追う刑事と、施設で働く女。二人が出会ったとき、美しい世界は一変する。

『**たべる生活**』群ようこ著 (914.6||ムレ) 朝日新聞出版
とにかく、人間の体は食べた物でできている。



＊『**パチンコ 上・下**』
ミン・ジン・リー著 (933||リ) 文藝春秋
夫ではない男の子供を宿し、彼女は日本に渡ってきた。壮大な物語が、ここからはじまる。

☆ 小説類以外(3・4・5階) ☆

『**中高生の悩みを「理系センス」で解決する40のヒント**』竹内薫著 (002||タ) PHP 研究所
「理系が苦手」な文系がAI時代を勝ち抜くために。

『**命を危険にさらして**』
マリーヌ・ジャックマン [ほか] 著 (070.16||ジ) 創元社
歴史の目撃者として苛烈な戦場を駆け抜けた女性戦場ジャーナリストの証言



『**とにかく運がよくなりたいたい!**』
星ひとみ、木下レオン、プリアディス玲奈監修

(148||ト) 扶桑社
スゴ腕占い師が贈る究極の開運BOOK
『**自分に素直な女**』が結局いちばんうまくいく』
ハマトモ著 (159.6||ハ) Clover 出版
シンプル思考で、ほしいものは全部手に入る。

『**「これからの世界」を生きる君に伝えたいこと**』ウスビ・サコ著 (159.7||サ) 大和書房
不確実な多様な社会で自分の<変化>を恐れるな

『**叶えたい夢の見つけ方**』
志賀瞳著 (159||シ) 春陽堂書店
17歳で飛び込んだ秋葉原。ギャルからメイドに。夢なんてない、どこにでもいる普通的女子高生だった。

『**言いにくいことははっきり言うにゃん**』
Jam 著 (159||ジ) 笠間書院
たまには心に黒い猫



『**366 日元気が出る聖書のことば**』
岩本遠億著 (193.04||イ) YOBEL
聖書を通して神(創造主)が語りかける励ましと慰め、そして戒め。やさしい日本語で書き綴るたましいのことば。

『**世界を変えた100のスピーチ 上・下**』
コリン・ソルター著 (209||ソ) 原書房
人々の魂をゆさぶった言葉の力

『**人は見た目!と云うけれど**』
外川浩子著 (361.4||ト) 岩波書店
見た目と生き方を問い直す

『**「言い返す」技術**』ゆうきゆう著 (361.45||コ) 三笠書房
やられっぱなしで終わらせない



『**女子校礼賛**』
辛酸なめ子著 (376.3||シ) 中央公論社

女子校のすごいところ全部みせます。

『**中学一冊目の参考書**』
船登惟希著 (376.8||フ) KADOKAWA
行きたい高校に行くための勉強法がわかる

『**日本人にとって干支とは何か**』
武光誠著 (382.1||タ) 河出書房新社
干支にまつわる言説の根拠を解き明かす。

『**ありきたりの服を着てるのに どうして私はおしゃれなんでしょうか?**』のどか著 (593.36||ノ) 日経BP
白Tシャツがパツとおしゃれに着られるようになる



『**獣害列島**』
田中淳夫著 (654.8||タ) イースト・プレス
増えすぎた日本の野生動物たち

『**関西人はなぜ阪急を別格だと思うのか**』
伊原薫著 (686.216||イ) 交通新聞社
住みたい街、顧客満足度・・・選ばれる理由とは。

『**力尽き筋トレ**』
石本哲郎著 (780.7||イ) 光文社
運動ギライの人にこそおすすめ

『**日本語の奥深さを日々痛感しています。**』
朝日新聞校閲センター著 (810.4||ア) さくら舎
日常語・新語・難語から気になる言い回し・使い方まで、プロも難渋

『**読まずにわかるこあら式 英語のニュアンス図鑑**』
こあらの学校著 (835||コ) KADOKAWA
さよなら英語アレルギー



『**平安ガールフレンズ**』



酒井順子 著 (910.23||サ) KADOKAWA

ジツトリ紫式部先輩にもバリピな清少納言
姉さんにも「わかる！」と共感の嵐。千年
前と今をつなぐ古典エッセイ